

---

## アーク溶接特別教育について

---

アーク溶接特別教育とは、直流または交流の電気溶接機(アーク溶接機)を使用して溶接作業を行うための資格です。被覆アーク溶接、マグ溶接(MAG 溶接)、ミグ溶接(MIG 溶接)、ティグ溶接(TIG 溶接)があります。

因みに、アセチレンガスや LP ガス等の可燃性ガス及び酸素を用いて行なう金属の溶接、溶断又は加熱(ガス溶接等)の業務には、[ガス溶接技能講習](#)の修了(資格)が必要となります。

---

## コースと受講要件

---

現在保有している資格及び業務経験	講習日数	講習時間
●アーク溶接実技訓練(10時間以上)	2 日間	11 時間
●アーク溶接実技訓練(7時間以上)	2 日間	14 時間
●通常講習(上記の方以外)	3 日間	21 時間

## アーク溶接等特別教育はどこで受けられる？

### 各都道府県の労働基準協会

アーク溶接等特別教育を受講する1つ目の方法が「各都道府県にある労働基準協会」で受講するといった方法です。各都道府県には「労働基準協会」が設けられており、多くの特別教育の講習を取扱っています。

## 各種協会

アーク溶接等特別教育を受講する2つ目の方法が「各種協会」です。

地域によって変わりますが、労働基準協会以外にも「技能講習協会」や「溶接協会」など技能的な特別教育を専門的に実施している機関があります。

## Web 講座

アーク溶接等特別教育を受講する3つ目の方法が「Web 講座」を受講するといった方法です。

Web 講座は、ネットで受講できる特別教育なので場所や時間を選ばずに修了証まで手に入れられるのが最大の魅力です。

## SAT のアーク溶接等特別教育

Web 講座の1つである「SAT」の Web 講座があります。

但し、受講料金やテキストの内容、講習時間と証明書の発行について詳細

を確認してください。      検索：SAT アーク溶接等特別教育